



深江中学校だより

令和4年5月19日

第2号

文責：校長 黒岩 洋史

【学校教育目標】 ～社会に貢献できる 人間性豊かで しなやかな 生徒の育成～
【スローガン】 時を守り 場を清め 礼を正す

新型コロナウイルス感染症がなかなか収まらない状況が続いています。本校生徒の中にも濃厚接触者や陽性者の報告を受けておりますが、ほとんどが家庭内感染に由来するものようです。ご存知のように、本市立学校でも集団感染（クラスター）が発生したとの報道もっております。6月12日（日）・13日（月）には、南島原市中総体も控えていますので、引き続きご家庭でも以下の点について再度ご確認のうえ、感染対策の徹底についてご理解・ご協力をお願いいたします。

- 毎朝、同居家族や本人の検温と健康状態の確認を行い、本人はもちろん、同居家族の誰か一人でも風邪症状がある場合は登校を見合わせる。こと。（学校へ連絡をお願いします。）
- 不織布マスクの着用、手洗い、換気等、家庭内でも感染対策を徹底すること。
- 新型コロナウイルス感染症に伴う偏見や差別等が生じることのないよう配慮すること。

PTA 総会並びに部活動振興会総会（新PTA会長 相川 猛 さん）

今年度も総会は開催できず書面決議となりました。新体制も決まり、今後、色々な場面でPTA本部役員の皆様には力をお借りすることになります。コロナ禍で、様々なPTA活動の見直しや工夫が必要になってくるとは思いますが、保護者の皆様もご理解とご協力をお願いいたします。

第76回体育大会 5月15日（日）開催

今年度も半日日程で実施しました。当日も小雨がぱらつきましたが、無事に開催することができました。生徒会長：井上拓真さんを中心とした生徒会役員の頑張り、士気と団結力を高めた迫力ある大団団。緑団（1組）：蒲川正磨さん、赤団（2組）：岸本賢聖さん、両団長を中心に、しっかり声が出て統率のとれた素晴らしい出来を披露した応援合戦。競技や応援、係活動等、生徒一人一人が自身の役割を理解し、それぞれの活動に一生懸命取り組んだことで、立派な体育大会となりました。スローガンとして「前人未到～今、何ができるのか～」を掲げ、短い練習期間の中でも、より良い体育大会にしようという思いも伝わりました。このように体育大会が大成功に終わったのも、保体委員長の下田晃毅さん、山口杏子さんが普段の練習の時から、大きな声と毅然とした態度で生徒全員を引っ張ってくれたからこそだと思います。生徒のみなさん、本当に良く頑張りました！お疲れ様でした。

- 学年競技の部 優勝 1年1組 2年2組 3年2組
- 縦割り競技の部 優勝 緑団
- 応援の部 優勝 赤団

※当日は、コロナの影響等で参加できなかった生徒や、人数制限のため来場が叶わなかった保護者・来賓の方々等にも体育大会を観ていただくため、ライブ配信も行いました。20名程度の方々にご視聴いただいたようです。ありがとうございました。動画配信も行っておりますので、そちらもご覧ください。（詳しくは、安心安全メールでご確認ください。）

※学校周辺の地域の皆様には、約3週間、体育大会の練習でたいへんお騒がせしました。ご負担をおかけしましたが、温かく見守っていただきましたことに心から感謝申し上げます。今後とも、本校教育活動にご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

